

Welウエルなかがわ

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第58号

発行 / 2014.12

区内3学区で

地域支えあい事業がスタート!!

平成26年10月から常磐学区・昭和橋学区・千音寺学区で地域支えあい事業がスタートしました！
早速、台風で壊れたトタンの修理や粗大ごみ出しのお手伝いなどの相談がありました。今後も3学区にお住まいの方でお困りごとのある方は、お住まいの学区の相談窓口までご連絡ください！
また、困りごとの解決をお手伝いしていただくボランティアさんも大募集です！

.....相談窓口開設しています!.....

常磐学区

開設日
毎週水曜日・金曜日 9時～12時

開設場所
常磐コミュニティセンター

相談電話番号
052-363-1255
070-5332-1255



常磐学区では、たくさんの方にボランティアとして参加していただいています。
お困りごとや分からないことがある時には、ぜひ相談窓口までご連絡ください。

昭和橋学区

開設日
毎週月曜日・木曜日 9時～12時

開設場所
昭和橋コミュニティセンター

相談電話番号
070-5336-1244



この事業に昭和橋学区のたくさんの方にご協力をいただき、みんなで支えあえる地域になっていければと思います。
お一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

千音寺学区

開設日
毎週火曜日・木曜日 10時～13時

開設場所
富田北地域センター2F和室

相談電話番号
070-5336-1266



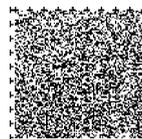
千音寺学区相談窓口が始まりました！
この事業を通してひとりひとりがお互い様の気持ちで助けあえる地域を目指したいと思います。
ボランティアさんも大募集！！

今号の内容



- 地域支えあい事業がスタート 1・2
- いきいき支援センターからのお知らせ 2
- 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 3
- 第26回中川区福祉ふれあい広場 4
- 赤ちゃんとのふれあい体験 4

- 法人化20周年記念事業 5
- ボラセンだより 5
- 寝具洗濯乾燥サービス 6
- 歳末たすけあい運動 6
- 寄付のお礼 6



SPコードを載せました。

地域支えあい事業 が始まりました！

地域支えあい事業とは…

ゴミ出し、蛍光灯の取替えなどのちょっとした困りごとや介護に関する悩みなどをみなさんの身近な場所で気軽に相談し、ボランティアや関係機関・専門職が連携して問題解決を図り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指した事業です。

また、多くの方にボランティア活動に参加していただくために、一定のボランティア活動を行うことで「ボランティアポイント」を得ることができる仕組みも取り入れています。

中川区では、常磐学区・昭和橋学区・千音寺学区の3学区で事業を行います。



ちょっとした困りごとはありませんか？

蛍光灯の取替え



ゴミ出し



その他にも…

介護に関するご相談や子育てに関するご相談など

*相談内容によって、地域支えあい手帳(¥300)の交付を受けていただく場合があります。



ボランティアを始めてみませんか？

買い物支援



草むしり



その他にも…

外出のお手伝い、見守り活動など

<連絡先は1ページをご覧ください>

それぞれの学区の相談窓口までご相談ください。

※常磐学区・昭和橋学区・千音寺学区以外にお住まいの方で上記のご相談は中川区社会福祉協議会までご連絡ください。

いきいき支援センターからのお知らせ

10月から facebook はじめました

中川区西部いきいき支援センター

検索

中川区西部いきいき支援センターの事業等をより皆様に知っていただくために、10月から、facebookを立ち上げ事業の様子などを掲載しています。

インターネット環境がある方、是非一度ご覧ください。

～認知症の方のサポーターを養成する出張講座を開催します～

いきいき支援センターでは、認知症の方を支える人(認知症サポーター)を少しでも増やすために、「認知症サポーター養成講座」を地域の住民や、企業向けに出張で開催していますので、ご希望の方は、お気軽にご相談ください。

講座の概要

○内容：「認知症についての基礎知識」「認知症サポーターとは」等

○時間：1時間から1時間半

○料金：無料

○申込先：下記の担当のいきいき支援センターまで



いきいき支援センターは、高齢者のみなさんが住みなれた地域で安心して暮らせるよう保健・福祉・医療などさまざまな面から高齢者を支える「高齢者福祉なんでも相談所」として区内2か所に設置されています。

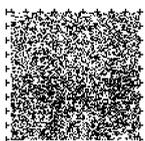
問合せ・申込み会場 ※お住まいの学区により、担当するいきいき支援センターが決まっています。

■東部いきいき支援センター 電話 354-8343

…広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方

■西部いきいき支援センター 電話 352-8258(本センター) 電話 364-7273(分室)

…野田、荒子、正色、五反田、戸田、春田、豊治、長須賀、西前田、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方



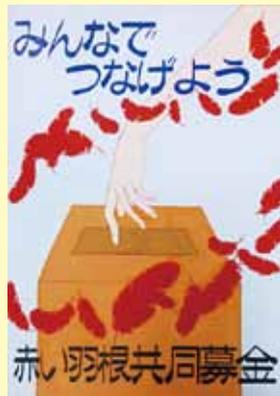
第66回 赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール

区内小中学校の皆さんから、書道1,742点、ポスター366点の応募をいただきました。たくさんの力作の中から、中川区共同募金委員会と愛知県共同募金会の審査によって、次の方々が入賞されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

愛知県共同募金会入賞者 金賞



万場小学校3年
二村 光紀さん



助光中学校2年
阿部 颯希さん

中川区共同募金委員会優秀者 入賞



野田小学校1年
渡邊 姫衣さん



八幡小学校2年
石橋 佳帆乃さん



長須賀小学校4年
大矢 菜由さん



野田小学校5年
溝口 ひなたさん



中川区役所、富田支所などで
展示しました。



露橋小学校6年
猪飼 ななさん



助光中学校1年
奥村 朱梨さん



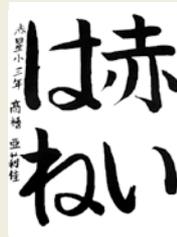
助光中学校2年
米田 夕夏さん



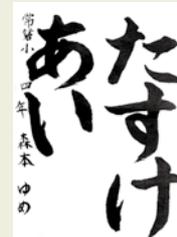
はとり中学校3年
中村 流乃さん



昭和橋小学校3年
田中 芹奈さん



赤星小学校3年
高橋 亜莉佳さん



常盤小学校4年
森本 ゆめさん



野田小学校4年
後藤 翔吾さん



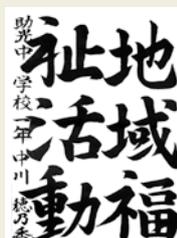
千首寺小学校5年
寺地 美桜さん



西前田小学校6年
筧 和憲さん



八幡中学校1年
岩原 琴音美さん



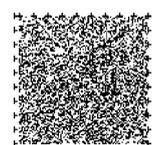
助光中学校1年
中川 穂乃香さん



一柳中学校2年
久徳 あいさん



はとり中学校3年
村尾 優香里さん



第26回 中川区福祉ふれあい広場を開催しました

10月19日(日)、中川区役所駐車場で『第26回中川区福祉ふれあい広場』を開催しました。秋晴れの中、おかげさまで多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

当日は、福祉ふれあい広場の参加施設・団体によるステージ発表や模擬店・バザーなどのほか、車いす・手話・点字の各体験をまわる福祉体験スタンプラリーも行いました。

区役所1階市民課前では、赤い羽根共同募金作品コンクールの優秀作品に加え、西養護学校児童・生徒の作品や、福祉ふれあい広場の仲間たちの作品を展示し、多くの方にご覧いただくことができました。

また、福祉ふれあい広場の最後を締めくくる大ビンゴ大会では、多くの企業から賞品や参加賞の協賛をいただき、大盛況の中ふれあい広場を終了することができました。

当日の運営には、10代～80代という幅広い年代の約80名がボランティアとして、各ブースで作業所などの仲間や職員さん達と一緒に販売のお手伝いをしたり、ステージや共同募金運動、各案内や会場内清掃などに協力してくれました。

これからも障がいのあるなしに関わらず、住民同士が交流し合える福祉のまちづくりを進めていきたいと思えます。

この事業は、赤い羽根共同募金と賛助会費を財源に実施しました。



運営協力：

株式会社玉越・大統領中川店・にぎりの徳兵衛富田店・中川コロナワールド・中日新聞中川支部販売店・吉田麺業有限会社・麺屋はなび・伊勢海老つけ麺真心堂・株式会社ゲインズ・有限会社フィレンツェ・シャトレーゼ高畑店・ファミリーマート打出二丁目店・タック株式会社・ダスキン和泉仙(敬称略・順不同)

第26回中川区福祉ふれあい広場実行委員会：

つゆはし作業所・富田作業所・NPO法人なかよし・サポートセンター being 小本・中川区障害者基幹相談支援センター・名古屋市西部地域療育センター・中川区手をつなぐ育成会・社会福祉法人ゆめネット・社会福祉法人さくらんぼの会・中川区身体障害者福祉協会・中川区聴覚障害者福祉協会(手話サークル)・中川フレンズ・春の会・中川こんにちは)・中川区老人クラブ連合会・スリヤールフ スリランカ・地域ボランティア秋桜・中川ボランティアグループ・シャローム花塚・わくす昭和橋・戸田川グリーンヴィレッジ・ココア・中川鯉城会・中川区役所福祉課・中川区社会福祉協議会

市立工業高校で、赤ちゃんとのふれあい体験実施

赤ちゃんとのふれあいながら、命のつながりや大切さを学ぶ「赤ちゃんとのふれあい体験」を、10月23日(木)市立工業高校で開催しました。

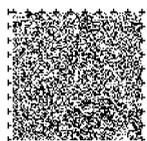
調理や被服などを学ぶライフデザインという授業を選択している3年生30人(男子生徒26人、女子生徒4人)が対象です。区内の保育園や保健所、子育てサロンなどで呼びかけていただき、11組の親子が参加してくれました。

授業では6グループにわかれ、お母さんやお父さんから出産や子育ての話などを聞きました。生徒さんたちは、事前に人形やビデオで抱っここの仕方や乳幼児への理解を深める学習をしたそうで、赤ちゃんも生徒も最初は緊張気味?でしたが、そのうち赤ちゃんから生徒さんに寄って行ったり、生徒さんがお母さんに教えてもらいながら抱っこしたりあやしたりと、すてきな交流が生まれていました。生徒さんの感想では、自分の将来のことや、親への感謝の言葉が聞かれました。

また、お母さんたちからも「いい体験になった」「姉妹で育ったので男の子の気持ちや反抗期のことなどが聞けてよかった」と感想が上がっていました。



生徒さんから手作りポーチをプレゼント!



生徒さんの感想

- ・仲良くできるか心配だったけど、赤ちゃんの笑顔を見たらそんな気持ちもなくなり、もっと赤ちゃんとのふれあいたいと思った
- ・自分が思っていたよりももっと赤ちゃんはかわいかった
- ・親になることのすばらしさを知った ・育ててみたい気持ちが強まった

20年間のありがとうを込めて

平成26年9月25日(木)の午後、中川文化小劇場で「中川区社会福祉協議会法人化20周年記念事業」を行いました。

第1部では、多年にわたり中川区の福祉のために貢献されたボランティアグループや、地域福祉推進協議会、賛助会員、寄付者へ感謝状を贈呈させていただきました。

また、第2部では、5月に策定した「第3次地域福祉活動計画～なかがわ福祉まごころプラン3～」について説明させていただき、第3部では、大阪ボランティア協会の早瀬 昇さんに「できることから始めよう もっと気軽にボランティア ～私たちのまち なかがわ～」というタイトルでご講演いただきました。関西人ならではの、ノリの良い、パワフルなお話で、グイグイ引き込まれるように聞くことができました。あまり堅く考えずに、自分のやりたい活動を自由に行えるのがボランティア活動の良いところだよ！ということを実例も交えて楽しくお話していただきました。



大勢の方にご参加いただき、叱咤激励のお言葉をいただき、社協は本当に幸せ者だと思います。もっともっと住民の皆さんに必要なだ！と思っただけのよう、そして愛すべき存在として可愛がってもらえるよう中川区のために頑張っていきたいと気持ちを新たにしました。

20年間、本当にありがとうございました。今後も中川区社会福祉協議会をよろしく願います。

このコーナーでは、中川区社会福祉協議会で行っているボランティアセンター（ボラセン）事業について紹介します。

なかがわ
ボラセンだよ！

ボランティア
紹介

がんばっています!!

中高生・大学生のボランティア活動

イベントシーズンの秋、ここ中川区でもさまざまな行事が行われ、多くのボランティアさんに活動していただきました。

『第26回中川区福祉ふれあい広場』では、中学生から高齢の方まで約80人のボランティアさんが、模擬店、ステージの準備など、それぞれの持ち場で力を貸してくださいました。



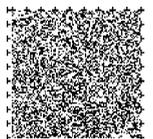
また、赤い羽根共同募金のPRのため、今年度は新たに、区内3高校（富田高校、中川商業高校、市立工業高校）の学校行事の場をお借りしています。

富田高校の文化祭では、募金活動のほか、赤い羽根共同募金をPRする寸劇を上演しました。中川商業高校の文化祭では、赤い羽根共同募金のキャラクター付き水ヨーヨー風船の出店と、赤い羽根共同募金についてのパネル発表を行いました。

市立工業高校には、例年学校行事としてあおなみ線中島駅で募金活動を行っていただいておりますが、今年度は、共同募金運動のシンボルキャラクター「愛ちゃん」と一緒に活動していただきました。



楽しいイベントのお手伝いや、赤い羽根共同募金運動など、平日は授業がある学生さんでもできるボランティアがあります。興味のある方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。



高齢者寝具洗濯乾燥サービスのご案内

70歳以上の方

70歳以上の方に清潔で快適な生活を送っていただくため、お布団の洗濯乾燥サービス事業を実施します。



ご利用
できる方

中川区内在住で次の①または②の世帯で、日ごろ布団が干せない方

①70歳以上のひとり暮らし高齢者世帯

②70歳以上の方のみの世帯

※70歳以上=昭和19年12月31日以前にお生まれになった方

- 実施日 平成27年1月中旬～3月末
- 対象寝具 原則として、申込者が日ごろ使用している敷布団、掛布団、毛布各1枚ずつで1人あたり3点以内
- 利用料 無料
ただし、羽毛布団など特殊な布団や、対象寝具3点の組み合わせを変更しての申し込みの場合は自己負担が発生する場合があります。
- 定員 700人(先着順)
- 申込方法 **12月15日(月)までに**電話・FAX・郵送等で、**直接、中川区社会福祉協議会へお申し込みください。**

※ この事業のお申し込み時にいただいた個人情報は、事業実施以外の目的に利用または第三者へ提供することはいたしません。
※ このサービスは、区民の皆さまにご協力いただきました**赤い羽根共同募金**と**賛助会費**を財源としています。

歳末たすけあい募金運動にご協力をお願いします

～みんなでささえあう あったかい地域づくり～ 12月1日～12月31日

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、募金運動を実施します。



中川区内のこんなことに使われます

- ・ひとり暮らし高齢者等寝具洗濯乾燥サービス
- ・「地域の底力を応援」助成事業(ボランティアグループ、高齢者ふれあい・いきいきサロン、子育てサークルなどへの支援)など **皆さまのあたたかいご協力をお願いします。**

平成25年度は
246,074円のご協力をいただきました。

募金受付・お問い合わせは **中川区共同募金委員会(中川区社会福祉協議会内)まで**

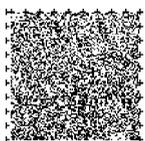
寄付のお礼

寄付金および寄附物品は中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

(平成26年8月～10月)

- 名古屋ヤクルト販売株式会社様
- 松ノ木町内会様 ●株式会社玉越様

お祝いごとや香典返しにかえての寄付を受け付けております。香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。



編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20
(中川区在宅サービスセンター内)

TEL(052)352-8257 FAX(052)352-3825

メールアドレス
nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページ
<http://www.nakagawashakyo.jp>



区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。
お気軽にお問い合わせください!

＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。